

遅延接続アダプタ説明書

概要

- 遅延接続アダプタは、USB 周辺機器のPCへの接続をPCの電源オンから一定時間遅らせる装置です。
- 周辺機器が接続されていない状態でPCを起動し、起動動作が完了してPCの動作が安定した時点で周辺機器の接続を行うことで、PC起動時のトラブルをさけることができます。
- PCのUSBポートとUSB周辺機器との間に接続して使用します。



接続方法

- 遅延接続アダプタのUSBコードをPCのUSBポートにさし込んでください。
- 周辺機器のUSBコードを遅延接続アダプタのコネクタにさし込んでください。
- ドライバ等ソフトウェアのインストールは不要です。

使用方法

- PCの電源をオンにした時点では遅延接続アダプタに接続した周辺機器は電氣的にPCに接続されていない状態になっています。
- 一定時間経過すると遅延接続アダプタのランプが点灯し、周辺機器が電氣的にPCに接続されます。
- PCが周辺機器を認識すると周辺機器の使用が可能になります。



遅延時間設定

- PCの電源オン(正確にはUSBポートの電源オン)から周辺機器の接続までの時間を設定できます。
- ケース底にあるダイヤルを小さいマイナスドライバーで回して設定を行います。
- 遅延時間は不具合の発生状況を見て選択してください。OSのデスクトップが表示された時点が目安になると考えられます。

ダイヤル	遅延時間 [秒]	ダイヤル	遅延時間 [秒]	ダイヤル	遅延時間 [秒]	ダイヤル	遅延時間 [秒]
0	0(即時)	4	5	8	30	C	180(3分)
1	0.5	5	10	9	45	D	240(4分)
2	1	6	15	A	60(1分)	E	600(10分)
3	2	7	20	B	120(2分)	F	1200(20分)

